



# ホーム画面の見かた

ホーム画面は、アプリや機能などにアクセスしやすいように、ウィジェットやステータスバー、お気に入りトレイなどで構成されています。まずはホーム画面の各部を確認しておきましょう。



# ホーム画面を切り替える

AQUOS sense10では、標準で2つのホーム画面が用意されており、切り替えて表示できます。また、ホーム画面からGoogle Discover (P.72参照)を表示できます。





# アプリアイコンを操作する

アプリアイコンのメニューを使うと、関連機能をすばやく操作することができます。メニューはアプリによって異なります。たとえば「Chrome」アプリでは、新しいタブやシークレットタブを開くことができ、「電話」アプリでは、よく使う連絡先をすばやく開いたり、新しい連絡先を追加したりすることができます。

- 1 メニューを表示したいアプリアイコンをロングタッチします。



- 2 メニューが表示されたら、操作候補をタッチします。なお、[アプリ情報]をタッチすると、アプリの情報が表示されます。



- 3 手順2でタッチした操作が実行されます。



## TIPS 通知ドットの表示を設定する

アプリに通知があると、アプリアイコンの右上に通知ドットが表示されます。通知ドットを非表示にするには、ホーム画面を長押しして、[ホームの設定] → [通知ドット] をタッチしてオフにします。



# アプリアイコンを整理する

標準でインストールされているアプリのアイコンの全部は、ホーム画面に表示されていません。アプリ一覧画面からアイコンをホーム画面に表示することができます。また、アイコンをホーム画面の右端にドラッグすると、ホーム画面のページを増やすことができます。

## アプリアイコンをホーム画面に追加する

- 1 アプリ一覧画面を表示します。ホーム画面に追加したいアプリアイコンをロングタッチし、画面上部の[ホーム画面に追加]までドラッグして指を離します。



- 2 ホーム画面に切り替わったら、アプリアイコンをロングタッチして、追加したい場所までドラッグします。

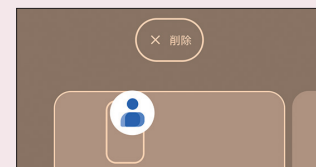


- 3 ホーム画面にアプリアイコンが追加されます。



## MEMO アイコンを削除する/ アプリをアンインストールする

アプリアイコンをホーム画面から削除するには、アイコンをロングタッチして画面上部の[削除]までドラッグします。[アンインストール]までドラッグすると、アプリがアンインストールされます。



## 「カメラ」アプリの写真モード画面

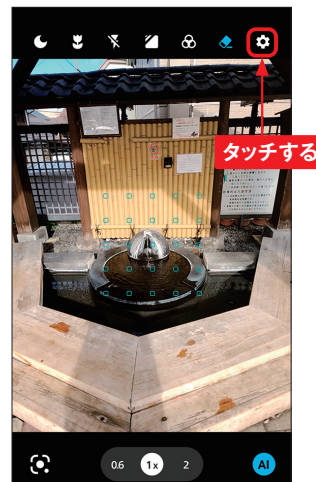


- 1 ナイト。タッチして「オートナイト」のオン／オフを切り替えられます。
- 2 マクロ。タッチして「オートマクロ」のON／OFFを切り替えられます。
- 3 フラッシュ。タッチしてモバイルライトの撮影時点灯設定を変更できます。
- 4 映りこみの除去。タッチしてON／OFFを切り替えられます（Sec.055参照）。
- 5 色調。タッチすると、「ビビッド」や「モノクローム」などに変更できます（Sec.056参照）。
- 6 影の除去。料理などを撮影するときに影を除去する機能のON／OFFを切り替えられます（Sec.055参照）。
- 7 設定。「カメラ」アプリの「設定」画面を表示します（P.85参照）。

- 8 ズーム倍率。左右にドラッグすることでズーム倍率を変更できます。
- 9 Googleレンズ
- 10 直前に撮影した写真データ。タッチすると直前に撮影した写真データを確認できます。
- 11 静止画撮影（シャッターボタン）
- 12 撮影モード。左右にスライドして撮影モードを切り替えられます。
- 13 被写体認識機能。アイコンをタッチして機能のオン／オフを切り替えられます。オンの場合、被写体を認識して、最適の設定で撮影できます。
- 14 インカメラ／アウトカメラ切替

## 「カメラ」アプリの設定を変更する

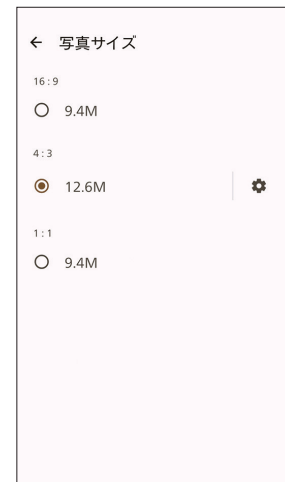
- 1 「カメラ」アプリを起動して、 をタッチします。



- 2 「写真」モードのときは、「写真」の「設定」画面が表示されます。「写真サイズ」をタッチします。



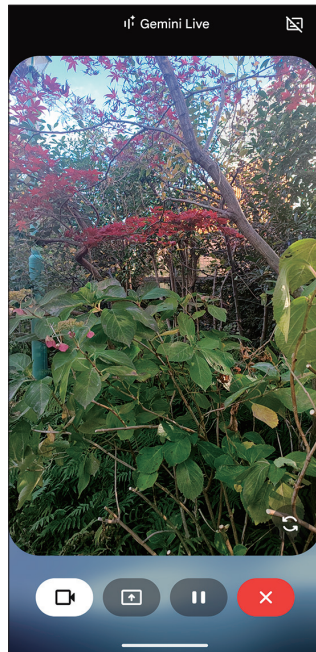
- 3 写真のサイズをタッチして変更することができます。



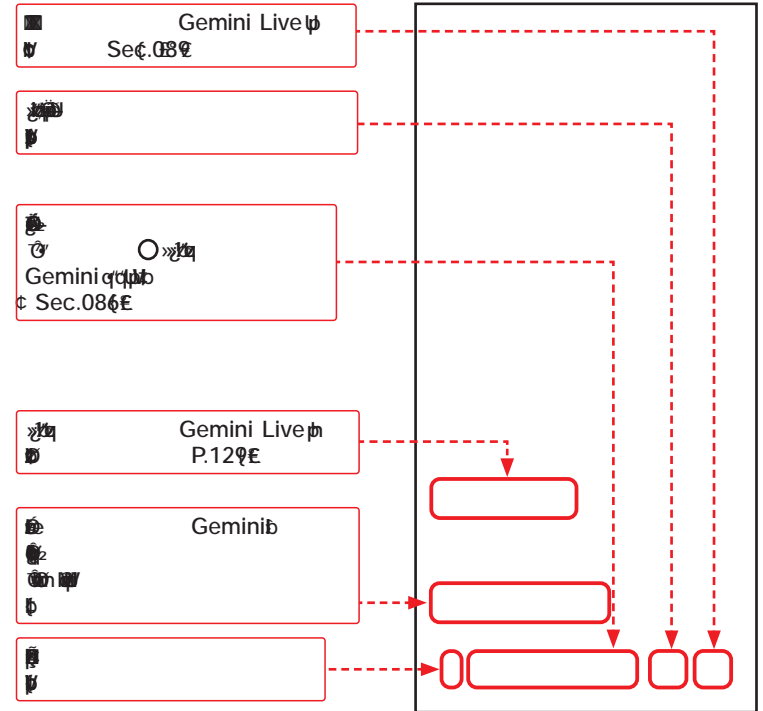
- 4 手順2の画面で、「動画」や「共通」をタッチして、それぞれの設定を行います。



00



Gemini Live  
 20  
 10



MEMO 108

SPM  
 1SPM  
 1SPM  
 PPM  
 PPM  
 PPM

# Quick Shareでファイルを共有する



端末内のファイルや写真、WebページのURLなどを近くの別の端末に送信できる「Quick Share」が利用できます。Chromeやフォトなどのアプリで開いているWebページのリンクや写真を気軽にやり取りすることができます。なお、Quick Shareを利用するには、Bluetoothをあらかじめオンしておく必要があります。ここでは、「Files」アプリで開いているファイルを共有する方法を説明します。

## Quick Shareの設定を確認する

- 1 「設定」アプリを起動し、[接続設定] → [接続の詳細設定]の順にタッチします。



- 2 [Quick Share] をタッチします。



- 3 Quick Shareの設定が確認できます。特に「共有を許可するユーザー」欄が適切な設定になっているか、確認しておきましょう。



### MEMO Quick Share

Quick Shareは、すばやく安全にファイルを共有できる機能です。メールに添付するより楽に写真や動画、ドキュメントなどを送信できます。パソコンに「Quick Share」アプリをインストールすることで、パソコンにも送信することができます。

## Quick Shareを利用する

- 1 「Files」アプリで共有したいファイルなどを表示し、[共有]をタッチします。



- 2 [Quick Share] をタッチします。



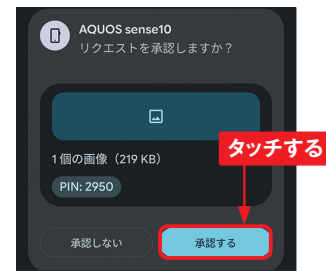
- 3 「近くのデバイスと共有」欄に、近くにあるスリープ状態ではない共有を許可するユーザーのデバイスが表示されるので、タッチします。



- 4 「送信しました」と表示されれば、送信成功です。



- 5 受信側にはこのような画面が表示されるので、[承認する]をタッチします。ここでは写真を送信しているので、この後の画面で「開く」をタッチすると、送信された写真が表示されます。



## 画面の文字を見やすくする

[設定]アプリ



「はっきりビュー」を設定すると、画面の色合いが変わり、画面内の文字や地図がはっきりと表示されて見やすくなります。野外などで画面の文字が見つづらいときに設定してみましょう。

- 1 アプリ一覧画面で [設定] をタッチし、[ディスプレイ] をタッチします。



- 2 「はっきりビュー」をタッチします。

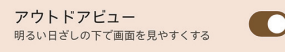


- 3 はっきりビューがオンになり、画面の色合いが変わって文字がはっきり表示されます。



## MEMO アウトドアビュー

AQUOS sense10では、野外の強い日差しの下でも画面を見やすくする「アウトドアビュー」があらかじめオンになっています。アウトドアビューは、アプリ一覧画面で [設定] をタッチし、[ディスプレイ] → [アウトドアビュー] の順にタッチすると、オフにできます。



## リラックスビューを設定する

[設定]アプリ



「リラックスビュー」を設定すると、画面が黄味がかかった色合いになり、薄明りの中でも画面が見やすくなって、目が疲れにくくなります。暗い室内で使うと効果的でしょう。

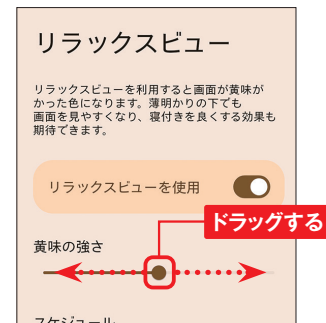
- 1 アプリ一覧画面で [設定] をタッチし、[ディスプレイ] → [リラックスビュー] の順にタッチします。



- 2 「リラックスビューを使用」をタッチしてオンにすると、リラックスビューが設定されます。



- 3 「黄味の強さ」の●を左右にドラッグすることで、色合いを調節できます。



## MEMO リラックスビューの自動設定

手順2の画面で [スケジュール] をタッチすると、リラックスビューに自動的に切り替わる時間を設定することができます。また、[指定した時間にON] をタッチして時間を設定することもできます。

